

平成28年度

新宿区高齢者の保健と福祉に関する調査

ケアマネジャー調査 単純集計表

[表の見方]

- ・上段:回答件数、下段:構成比%を表す。
- ・百分率(%)の計算は小数第2位を四捨五入し、小数第1位まで表示した。
- ・表の見出し、選択肢は表示の都合上、調査票の選択肢等の文言を一部簡略化している場合がある。
- ・図表中の「-」は回答者が皆無のもの、「0.0」は回答者の割合が0.05%未満のため四捨五入の結果0.0%となったものである。

抽出数	有効回収数	有効回収率
230件	131件	57.0%

勤務先の事業所の概要について

問1 所属する事業所の組織（法人格）

調査数	株式会社（特例有限会社を含む）	合名・合資会社	社団法人	社会福祉法人	財団法人	医療法人	特定非営利活動法人（NPO法）	その他	無回答
131 100.0	99 75.6	1 0.8	- -	12 9.2	- -	3 2.3	8 6.1	4 3.1	4 3.1

問2 事業所のケアマネジャー数

調査数	1人	2人	3人	4人	5人	6人以上	無回答
131 100.0	18 13.7	32 24.4	32 24.4	13 9.9	17 13.0	17 13.0	2 1.5

問2 うち主任ケアマネジャー数

調査数	1人	2人	3人	4人	5人	6人以上	無回答
131 100.0	52 39.7	12 9.2	4 3.1	4 3.1	5 3.8	- -	54 41.2

問3 事業所は、介護保険サービス事業も運営しているか

調査数	居宅介護支援事業だけを運営している	他の介護保険サービス事業も運営している	無回答
131 100.0	26 19.8	102 77.9	3 2.3

問3-1 運営しているサービス内容

調査数	訪問介護	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	夜間対応型訪問介護	訪問入浴介護	訪問看護	訪問リハビリテーション	居宅療養管理指導	通所介護	地域密着型通所介護	認知症対応型通所介護	ア（通所リハビリテーション）（デイケア）	イ（短期入所生活介護）（ショートステイ）	イ（短期入所療養介護）（ショートステイ）	小規模多機能型居宅介護	看護小規模多機能型居宅介護	特定施設入居者生活介護	地域密着型特定施設入居者生活介護	認知症対応型共同生活介護	地域密着型介護老人福祉施設入居者生活介護	介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）	介護老人保健施設（老人保健施設）	訪問型サービス	通所型サービス	福祉用具貸与	特定福祉用具購入	無回答
102.0 100.0	82.0 80.4	3.0 2.9	1.0 1.0	4.0 3.9	14.0 13.7	2.0 2.0	4.0 3.9	15.0 14.7	10.0 9.8	14.0 13.7	3.0 2.9	10.0 9.8	- -	5.0 4.9	6.0 5.9	1.0 1.0	1.0 1.0	7.0 6.9	1.0 1.0	8.0 7.8	- -	17.0 16.7	10.0 9.8	17.0 16.7	10.0 9.8	- -

あなた自身のことについて

問4 性別

調査数	男性	女性	無回答
131	33	96	2
100.0	25.2	73.3	1.5

問5 年齢

調査数	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	無回答
131	2	16	42	39	24	6	2
100.0	1.5	12.2	32.1	29.8	18.3	4.6	1.5

問6 勤務形態

調査数	常勤	非常勤	無回答
131	115	14	2
100.0	87.8	10.7	1.5

問7 ケアマネジャーの経験年数

調査数	1年未満	1年以上3年未満	3年以上5年未満	5年以上	無回答
131	8	11	17	93	2
100.0	6.1	8.4	13.0	71.0	1.5

問8 介護支援専門員以外の資格

調査数	社会福祉士	介護福祉士	保健師	看護師	准看護師	歯科衛生士	栄養士（管理栄養士含む）	あん摩マッサージ指圧師	はり師・きゅう師	柔道整復師	ホームヘルパー1級	介護職員実務者研修修了	ホームヘルパー2級	介護職員初任者研修修了	その他	特にない	無回答
131	14	100	2	7	-	4	5	2	4	3	14	-	48	1	19	-	2
100.0	10.7	76.3	1.5	5.3	-	3.1	3.8	1.5	3.1	2.3	10.7	-	36.6	0.8	14.5	-	1.5

ケアマネジメントの状況について

問9 担当している人数 予防支援者

調査数	0人	1人	2人	3人	4人	5人 ～ 10人	11人以上	無回答
131 100.0	30 22.9	16 12.2	13 9.9	9 6.9	6 4.6	23 17.6	2 1.5	32 24.4

問9 担当している人数 介護支援者

調査数	0人	1 ～ 4人	5 ～ 9人	10 ～ 14人	15 ～ 19人	20 ～ 24人	25 ～ 29人	30 ～ 39人	40 ～ 49人	50人以上	無回答
131 100.0	3 2.3	9 6.9	13 9.9	11 8.4	9 6.9	14 10.7	14 10.7	48 36.6	8 6.1	- -	2 1.5

問10 過去1年間で、支援困難と感じたケース

調査数	介護保険制度を理解されていない	認知症の症状があるケース	精神疾患のあるケース（本人やその家族）	医療依存度の高いケース	サービスの受け入れを拒否される	家族に介護力のないケース	高齢者虐待のあるケース	家族全体に生活課題を抱えるケース	その他	特にない	無回答
131 100.0	43 32.8	47 35.9	56 42.7	10 7.6	49 37.4	44 33.6	18 13.7	60 45.8	11 8.4	9 6.9	1 0.8

問11 過去1年間で、虐待に繋がる可能性のあるケースを担当した経験の有無

調査数	担当したことがある	ない	無回答
131 100.0	47 35.9	84 64.1	- -

問11 過去1年間で、虐待に繋がる可能性のあるケースを担当した回数

調査数	1回	2回	3回	4回以上	無回答
47 100.0	28 59.6	16 34.0	2 4.3	1 2.1	- -

高齢者総合相談センターのケアマネジャーへの支援について

問12 利用者に関して高齢者総合相談センターへ相談した経験の有無

調査数	相談したことがある	相談したことはない	無回答
131	104	26	1
100.0	79.4	19.8	0.8

問12-1 相談した分野

調査数	ケアプランの立て方や書き方等に関する事	介護保険制度全般に関する事	区の高齢者福祉サービスに関する事	医療機関との連携に関する事	高齢者虐待に関する事	成年後見に関する事	消費者被害に関する事	生活困窮や生活保護等に関する事	認知症に関する事	精神疾患に関する事	困難ケースに関する事	サービス提供事業所に関する事	ネットワークの構築に関する事	その他	無回答
104	5	12	25	7	31	27	5	17	19	23	52	8	1	8	6
100.0	4.8	11.5	24.0	6.7	29.8	26.0	4.8	16.3	18.3	22.1	50.0	7.7	1.0	7.7	5.8

高齢者総合相談センターのケアマネジャーへの支援について 問12-2 高齢者総合相談センターへ相談した際の全般的な評価

	調査数	そう思う	まあそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	わからない	無回答
すぐに対応してくれた	104 100.0	62 59.6	34 32.7	1 1.0	2 1.9	-	5 4.8
問題解決への方向性を確認できた	104 100.0	38 36.5	45 43.3	10 9.6	5 4.8	1 1.0	5 4.8
利用者の支援や対応について確認できた	104 100.0	39 37.5	47 45.2	7 6.7	5 4.8	1 1.0	5 4.8
新たな知識や情報を得ることができた	104 100.0	36 34.6	42 40.4	14 13.5	6 5.8	1 1.0	5 4.8
利用者本人や家族との調整がとれた	104 100.0	30 28.8	36 34.6	19 18.3	12 11.5	2 1.9	5 4.8
関係機関との連携がとれた	104 100.0	45 43.3	34 32.7	9 8.7	8 7.7	1 1.0	7 6.7
問題の解決に役立った	104 100.0	42 40.4	40 38.5	10 9.6	7 6.7	-	5 4.8

各種連携の状況について

問13 主治医との連携状況

調査数	連携がとれている	おおむね連携がとれている	あまり連携がとれていない	連携がとれていない	無回答
131	20	82	27	1	1
100.0	15.3	62.6	20.6	0.8	0.8

問14 主治医との連携における課題

調査数	が連携のために必要となる時間や労力が大きいこと	医療に関する表現や用語の難解な部分についてわかりやすい説明が得られないこと	主治医とコミュニケーションすること	主観的に感じるなど、障壁(上下関係)を感じること	主治医に情報提供しても活用されない(活用されているか不明である)	主治医と話し合う機会が少ないこと	とニケイシオンが困難な場合があること	主治医に利用者の自宅での生活への理解や関心が不足しており、コミュニケーションが困難な場合があること	その他	特になし	無回答
131	53	7	25	49	17	50	38	11	15	-	
100.0	40.5	5.3	19.1	37.4	13.0	38.2	29.0	8.4	11.5	-	

問15 病院との連携状況

調査数	連携がとれている	おおむね連携がとれている	あまり連携がとれていない	連携がとれていない	無回答
131	13	94	22	-	2
100.0	9.9	71.8	16.8	-	1.5

問16 病院との連携における課題

調査数	が連携のために必要となる時間や労力が大きいこと	医療に関する表現や用語の難解な部分についてわかりやすい説明が得られないこと	感ニケイシオンすること	医師や看護師など病院職員とコミュニケーションすること	医師や看護師など病院職員と話し合う機会が少ないこと	情報提供しても活用されない(活用されているか不明である)	医師や看護師など病院側から協力的な姿勢や対応が得にくいなど、障壁(上下関係)を感じること	医師や看護師など病院職員と話し合う機会が少ないこと	その他	特になし	無回答
131	51	8	9	33	12	40	42	7	14	6	
100.0	38.9	6.1	6.9	25.2	9.2	30.5	32.1	5.3	10.7	4.6	

問17 介護保険サービス事業所との連携状況

調査数	連携がとれている	おおむね連携がとれている	あまり連携がとれていない	連携がとれていない	無回答
131	54	71	3	-	3
100.0	41.2	54.2	2.3	-	2.3

問18 介護保険サービス事業所との連携における課題

調査数	サービス提供票を作成・送付する業務に手間がかかること	事業所・担当者からの情報提供が少ないこと	事業所・担当者に照会しても、回答がなかなか得られないこと	事業所・担当者会議が開催できないこと	その他	特になし	無回答
131	23	37	22	30	17	35	6
100.0	17.6	28.2	16.8	22.9	13.0	26.7	4.6

問19 新宿区内の在宅医療・介護連携の状況

調査数	連携がとれている	おおむね連携がとれている	あまり連携がとれていない	連携がとれていない	無回答
131	15	89	21	-	6
100.0	11.5	67.9	16.0	-	4.6

問20 新宿区内の在宅医療・介護連携の推進のために必要なこと

調査数	多職種連携のための交流会を開催すること	多職種連携に関する研修会を開催すること	医療職が介護に関する知識や情報を得ること	介護職が医療に関する知識や情報を得ること	在宅医療・介護のリストを作り、情報を共有すること	情報共有シートなど共通ツールを使用した、患者情報の共有を行うこと	医療・介護の関係者で、情報通信技術(ICT)を使用した、患者情報の共有を行うこと	その他	特になし	無回答
131	34	38	64	60	23	47	55	6	6	4
100.0	26.0	29.0	48.9	45.8	17.6	35.9	42.0	4.6	4.6	3.1

問20-1 多職種で患者情報の共有を行うためにICTを活用することについて考える

調査数	活用したい	活用したいと思わない	わからない	無回答
55	44	3	7	1
100.0	80.0	5.5	12.7	1.8

在宅医療への対応について

問21 区の「在宅医療相談窓口」で、在宅療養に関する相談が受けられることの認知度

調査数	活用している	知っているが、活用はしていない	知らない	無回答
131	10	84	36	1
100.0	7.6	64.1	27.5	0.8

問21-1 「在宅医療相談窓口」で活用していることや期待していること

調査数	記入あり	無回答
10	7	3
100.0	70.0	30.0

問22 入退院時に高齢者等の医療の継続のために対応していること

調査数	入院時に利用者の情報を書面で提供している	入院時に同行し、対面で情報提供をしている	入院時（入院中）について病院側に確認している	入院時（入院中）に退院後の生活について病院側と意見交換している	退院時カンファレンスに出席している	退院時カンファレンスに在宅時の主治医や訪問看護師等に出席してもらっている	入院中から医療機関と連絡をとり退院に備えている	その他	特になし	無回答
131	52	40	98	83	123	74	85	6	-	-
100.0	39.7	30.5	74.8	63.4	93.9	56.5	64.9	4.6	-	-

問23 ケアプランの作成にあたって組み込みにくいと思う介護保険のサービス

調査数	訪問介護	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	夜間対応型訪問介護	訪問入浴介護	訪問看護	訪問リハビリテーション	居宅療養管理指導	通所介護（デイサービス）	地域密着型通所介護	認知症対応型通所介護	通所リハビリテーション（デイケア）	短期入所生活介護（ショートステイ）	短期入所療養介護（ショートステイ）	小規模多機能型居宅介護	看護小規模多機能型居宅介護	認知症対応型共同生活介護	福祉用具貸与	特定福祉用具購入	居宅介護住宅改修	総合事業 訪問型サービス	総合事業 通所型サービス	無回答
131	24	69	42	12	8	10	12	4	6	12	22	17	24	50	52	25	4	2	2	20	15	19
100.0	18.3	52.7	32.1	9.2	6.1	7.6	9.2	3.1	4.6	9.2	16.8	13.0	18.3	38.2	39.7	19.1	3.1	1.5	1.5	15.3	11.5	14.5

ケアプランへの組み込みについて 問23 ケアプランの作成にあたって組み込みにくいと思う理由

	調査数	サービスが不足している	サービス内容に関する自身の知識が不足している	連携が薄い	サービスを提供している事業所との	利用者やその家族等が望まない	費用面	その他	無回答
訪問介護	24 100.0	16 66.7	1 4.2	-	7 29.2	5 20.8	2 8.3	-	
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	69 100.0	35 50.7	17 24.6	13 18.8	10 14.5	11 15.9	6 8.7	1 1.4	
夜間対応型訪問介護	42 100.0	22 52.4	7 16.7	7 16.7	8 19.0	7 16.7	1 2.4	-	
訪問入浴介護	12 100.0	-	-	-	4 33.3	7 58.3	2 16.7	-	
訪問看護	8 100.0	1 12.5	-	-	2 25.0	3 37.5	2 25.0	-	
訪問リハビリテーション	10 100.0	6 60.0	2 20.0	-	1 10.0	2 20.0	1 10.0	1 10.0	
居宅療養管理指導	12 100.0	-	4 33.3	3 25.0	2 16.7	3 25.0	2 16.7	-	
通所介護（デイサービス）	4 100.0	1 25.0	-	-	1 25.0	1 25.0	1 25.0	-	
地域密着型通所介護	6 100.0	-	1 16.7	1 16.7	1 16.7	2 33.3	1 16.7	2 33.3	
認知症対応型通所介護	12 100.0	1 8.3	-	1 8.3	1 8.3	5 41.7	1 8.3	4 33.3	
通所リハビリテーション（デイケア）	22 100.0	18 81.8	-	1 4.5	1 4.5	1 4.5	4 18.2	-	
短期入所生活介護（ショートステイ）	17 100.0	12 70.6	-	-	3 17.6	-	3 17.6	1 5.9	
短期入所療養介護（ショートステイ）	24 100.0	15 62.5	1 4.2	1 4.2	1 4.2	3 12.5	5 20.8	2 8.3	
小規模多機能型居宅介護	50 100.0	11 22.0	17 34.0	12 24.0	12 24.0	5 10.0	9 18.0	2 4.0	
看護小規模多機能型居宅介護	52 100.0	13 25.0	17 32.7	11 21.2	9 17.3	3 5.8	9 17.3	3 5.8	
認知症対応型共同生活介護	25 100.0	3 12.0	4 16.0	3 12.0	2 8.0	6 24.0	6 24.0	6 24.0	
福祉用具貸与	4 100.0	-	-	-	-	-	1 25.0	3 75.0	
特定福祉用具購入	2 100.0	-	-	-	-	2 100.0	-	-	
居宅介護住宅改修	2 100.0	-	-	-	1 50.0	2 100.0	-	-	
総合事業 訪問型サービス	20 100.0	7 35.0	9 45.0	-	1 5.0	2 10.0	1 5.0	1 5.0	
総合事業 通所型サービス	15 100.0	4 26.7	9 60.0	-	-	1 6.7	-	1 6.7	

ケアプランへの組み込みについて

問24 ケアプランの作成にあたり、検討する介護保険外の高齢者福祉サービス等

調査数	自立支援住宅改修、設備改修	寝具乾燥消毒サービス	理美容サービス	おむつ費用助成	おむつあっせん制度	配食サービス	敬老杖支給	補聴器支給	介護者リフレッシュ支援事業	一人暮らし認知症高齢者への生活支援サービス	徘徊高齢者探索サービス	緊急通報システム	火災安全システム	地域見守り協力員事業	高齢者緊急ショートステイ	障害者総合支援法に基づくサービス（重度訪問介護、同行援護等）	特になし	無回答
131	62	70	67	121	37	112	56	39	125	84	27	61	29	27	49	42	1	1
100.0	47.3	53.4	51.1	92.4	28.2	85.5	42.7	29.8	95.4	64.1	20.6	46.6	22.1	20.6	37.4	32.1	0.8	0.8

在宅高齢者に必要な支援について

問25 介護や医療が必要になっても、高齢者が在宅で暮らし続けるために、特に重要と思うもの

調査数	訪問診療や往診をしてもらえる診療所	訪問看護（訪問看護ステーション）	訪問・通所リハビリテーションなど	医療的ケアの必要な方がレスパイトできる病院・施設	状況変化時に受け入れ可能な入院施設	気軽に立ち寄って話や相談ができる場所	介護してくれる家族等	安心して住み続けられる住まい	見守りや手助けをしてもらえる人	食事や日用品などの宅配サービス	安否状態を誰かに知らせてくれる仕組み	介護者の負担を軽くする仕組み	その他	特にない	無回答
131	60	33	4	48	36	11	29	29	42	8	26	39	5	-	4
100.0	45.8	25.2	3.1	36.6	27.5	8.4	22.1	22.1	32.1	6.1	19.8	29.8	3.8	-	3.1

問26 要介護者等が、在宅で暮らし続けるために、今後必要なサービス

調査数	記入あり	無回答
131	80	51
100.0	61.1	38.9

認知症について

問27 認知症高齢者への支援にあたって、特に重要と思われること

調査数	本人の身体や精神状態に適した支援	本人の意思を反映した支援	家族の意思を反映した支援	家族の介護負担軽減のための支援	家族に対する認知症理解の啓発	認知症に関する知識の向上	権利擁護に関する知識の向上	医療に関する知識の向上	家族との連携の強化	支援に関わる職員間の連携の強化	医療機関との連携の強化	地域との連携の強化	その他	特になし	無回答
131 100.0	105 80.2	66 50.4	36 27.5	99 75.6	86 65.6	54 41.2	50 38.2	35 26.7	61 46.6	60 45.8	50 38.2	72 55.0	3 2.3	-	-

問28 認知症に関して相談のできる機関があるか

調査数	はい	いいえ	無回答
131 100.0	103 78.6	25 19.1	3 2.3

問28-1 相談している機関

調査数	(含む認知症・もの忘れかかりつけ医)	病院の内科、神経内科、精神科など	老年科・もの忘れ外来など認知症の専門外来がある病院	精神科・神経科専門の病院・診療所	認知症疾患医療センター	保健所・保健センター	高齢者総合相談センター	その他	無回答
103 100.0	72 69.9	13 12.6	19 18.4	12 11.7	4 3.9	26 25.2	74 71.8	2 1.9	-

在宅療養・看取りについて

問29 看取りをサポートする場合、特に欠かせないこと

調査数	本人の意思が確認できていること	本人・家族・関係者間の意思統一が されていること	生活環境や在宅サービスが整っていること	在宅医療との連携がとれていること	その他	わからない	無回答
131	14	73	1	20	-	2	21
100.0	10.7	55.7	0.8	15.3	-	1.5	16.0

問30 過去1年間で、在宅で看取りをしたケースがあるか

調査数	はい	いいえ	無回答
131	83	44	4
100.0	63.4	33.6	3.1

問30 過去1年間で、在宅で看取りをした回数

調査数	1回	2回	3回	4回	5〜9回	10回以上	無回答
83	30	25	8	3	14	3	-
100.0	36.1	30.1	9.6	3.6	16.9	3.6	-

ケアマネジャーの仕事について 問31 ケアマネジャーの仕事について

	調査数	そう思う	まあそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	無回答
やりがいがある	131 100.0	59 45.0	56 42.7	12 9.2	1 0.8	3 2.3
人の役に立てる仕事である	131 100.0	60 45.8	58 44.3	10 7.6	1 0.8	2 1.5
専門知識・技能の必要な仕事である	131 100.0	94 71.8	33 25.2	2 1.5	-	2 1.5
業務量が過大な仕事である	131 100.0	97 74.0	28 21.4	3 2.3	1 0.8	2 1.5
精神的ストレスの大きい仕事である	131 100.0	86 65.6	35 26.7	6 4.6	2 1.5	2 1.5
社会的評価は高い	131 100.0	4 3.1	25 19.1	73 55.7	27 20.6	2 1.5
報酬は業務に見合っている	131 100.0	3 2.3	18 13.7	70 53.4	38 29.0	2 1.5
介護福祉士や社会福祉士のような国家資格化は必要である	131 100.0	62 47.3	43 32.8	18 13.7	3 2.3	5 3.8
ケアマネジャーの独立性・中立性・公平性は保たれている	131 100.0	19 14.5	64 48.9	35 26.7	8 6.1	5 3.8

スキルアップについて

問32 研修に参加しているか

調査数	参加している	参加していない	無回答
131	119	10	2
100.0	90.8	7.6	1.5

問32-1 スキルアップにつながった研修内容

調査数	ケアプランの作成・評価	介護に関する知識	介護予防に関する知識	リハビリテーションに関する知識	医学一般に関する知識	困難事例の検討	災害時の備えや対応	住宅・住環境に関する知識	福祉用具に関する知識	認知症高齢者への対応	成年後見制度などの権利擁護関連制度	消費者問題などの法律知識	介護福祉士、社会福祉士などの資格取得	職業倫理に関する知識	対人援助技術に関する知識	その他	特になし	無回答
119	54	25	11	42	57	67	18	10	19	60	51	13	5	22	41	11	2	1
100.0	45.4	21.0	9.2	35.3	47.9	56.3	15.1	8.4	16.0	50.4	42.9	10.9	4.2	18.5	34.5	9.2	1.7	0.8

今後の意向について

問33 これからもケアマネジャーを続けたいと思うか

調査数	続けたい	続けたくない	迷っている	無回答
131	76	24	34	3
100.0	58.0	18.3	26.0	2.3

問33-1 ケアマネジャーを続けたくないと思う理由

調査数	担当件数が多すぎるから	ケアプラン作成以外の事務作業が多すぎるから	仕事に見合った報酬がもらえないから	利用者や家族からの相談や苦情処理への対応が大変であるから	事業所内での支援が得られないから	事業所外の支援体制がないから	精神的なストレスが大きいから	身体的に厳しくなってきたから	その他	無回答
24	2	13	8	7	3	-	17	7	5	-
100.0	8.3	54.2	33.3	29.2	12.5	-	70.8	29.2	20.8	-

問33-2 迷っている理由

調査数	記述あり	無回答
34	28	6
100.0	82.4	17.6

新宿区への要望について

問34 保険者である区に対しての望むもの

調査数	介護保険に関する情報提供	質の向上のための研修	不正な事業所の指導	発利用者への適正なサービス利用の啓	供適正な介護報酬請求のための情報提	実高齢者総合相談センターの機能の充	ケアネットワーク(ケアマネジャーネット トワーク新宿連絡会)への支援	医療機関・訪問看護ステーションとの連携への支援	その他	特にな	無回答
131	73	48	16	56	31	52	45	43	14	6	2
100.0	55.7	36.6	12.2	42.7	23.7	39.7	34.4	32.8	10.7	4.6	1.5

新宿区への要望について 問35 新宿区の高齢者支援の状況に対する考え

	調査数	充実している	まあ充実している	やや不足している	不足している	わからない	無回答
いきがいのある暮らしへの支援	131 100.0	3 2.3	55 42.0	25 19.1	13 9.9	29 22.1	6 4.6
社会貢献活動への支援	131 100.0	2 1.5	42 32.1	27 20.6	15 11.5	38 29.0	7 5.3
高齢者等の就業等の支援	131 100.0	-	23 17.6	41 31.3	19 14.5	42 32.1	6 4.6
健康づくりの促進	131 100.0	4 3.1	84 64.1	11 8.4	6 4.6	19 14.5	7 5.3
介護予防の推進	131 100.0	11 8.4	74 56.5	16 12.2	7 5.3	16 12.2	7 5.3
介護保険サービスの提供と基盤整備	131 100.0	14 10.7	71 54.2	21 16.0	8 6.1	8 6.1	9 6.9
自立生活への支援（介護保険外サービス）	131 100.0	10 7.6	56 42.7	36 27.5	12 9.2	10 7.6	7 5.3
介護保険サービスの質の向上及び適正利用の促進	131 100.0	10 7.6	64 48.9	30 22.9	8 6.1	11 8.4	8 6.1
認知症高齢者への支援体制の充実	131 100.0	4 3.1	46 35.1	44 33.6	22 16.8	9 6.9	6 4.6
地域における在宅療養支援体制の充実	131 100.0	12 9.2	57 43.5	29 22.1	9 6.9	16 12.2	8 6.1
高齢者総合相談センターの機能の充実	131 100.0	13 9.9	60 45.8	32 24.4	9 6.9	11 8.4	6 4.6
くらしやすいまちづくりと住まいへの支援	131 100.0	1 0.8	37 28.2	39 29.8	12 9.2	35 26.7	7 5.3
高齢者の権利擁護の推進	131 100.0	5 3.8	62 47.3	29 22.1	11 8.4	17 13.0	7 5.3
介護者への支援	131 100.0	4 3.1	44 33.6	46 35.1	18 13.7	11 8.4	8 6.1
地域の活力を生かした高齢者を支えるしくみづくり	131 100.0	1 0.8	25 19.1	43 32.8	18 13.7	38 29.0	6 4.6
災害に強い安全な地域づくりの推進	131 100.0	2 1.5	27 20.6	35 26.7	18 13.7	43 32.8	6 4.6

新宿区への要望について

問36 かかわりの一番深い特別出張所管轄

調査数	四谷	笹笥町	榎町	若松町	大久保	戸塚	落合第一	落合第二	柏木	角筈	無回答
131	15	13	7	17	17	22	11	9	12	1	7
100.0	11.5	9.9	5.3	13.0	13.0	16.8	8.4	6.9	9.2	0.8	5.3

新宿区への要望について 問36-1 関わりが一番深い管轄地域について

	調査数	充実している	まあ充実している	やや不足している	不足している	わからない	無回答
介護サービス基盤	131 100.0	25 19.1	72 55.0	17 13.0	2 1.5	12 9.2	3 2.3
地域活動・ボランティア活動	131 100.0	11 8.4	48 36.6	24 18.3	11 8.4	34 26.0	3 2.3
見守り・地域のつながり	131 100.0	13 9.9	52 39.7	28 21.4	13 9.9	22 16.8	3 2.3
相談支援のネットワーク	131 100.0	28 21.4	58 44.3	20 15.3	6 4.6	15 11.5	4 3.1
在宅医療・介護の連携体制	131 100.0	24 18.3	66 50.4	14 10.7	2 1.5	21 16.0	4 3.1

新宿区への要望について

問37 在宅介護に関して気になっている点

調査数	記述あり	無回答
131	35	96
100.0	26.7	73.3